

# アイリスLetter

保護者の皆様へ



2015年10月30日発行  
第6号  
広島女学院中学高等学校

10月は秋らしいさわやかな晴天の日々にめぐまれましたが、木々が少しずつ色づく中、心を奪われるような雲ひとつない空の碧さと出会う時も何日かありました。この様な天候にも恵まれて、2学期の大きな行事である修学旅行・研修旅行・遠足が計画通り無事に行われ、生徒一人一人に豊かな思い出を残してくれました。

この度私は高2の沖縄修学旅行に同行しました。2日間の平和学習とその後の沖縄体験学習3泊4日の旅でしたが、普段授業を共にする仲間たちと寝食を共にしながら様々な体験を共にするという、修学旅行の醍醐味を生徒たちはしっかり味わっている事を感じることができました。沖縄は南の楽園としての魅力をもつ所ですが、大きな悲しみの歴史を見ごしにしては通れない土地です。今回の沖縄旅行はこの事実について学びを深める貴重な機会となりました。それは現地直接足を運んだということだけではなく、受け止める女学院の生徒たちの平和に対する心の姿勢によるものも大きかったと思います。沖縄戦で集団自決の起こったガマの前でのお話、ひめゆりの塔の記念館見学、糸数壕の洞窟の中でのお話などの場で、語ってくださるガイドの方々が異口同音に生徒たちの真剣な聞く態度に感心され、その思いを伝えてくださいました。又、生徒たちのその姿勢がガイドの方たちの話を更に熱のこもったものになっていることを感じました。礼拝やP S (ピーススタディーズ)を通して日頃から取り組んできた中で自然に養われた雰囲気なのでしょうか、私たち教員も生徒たちとの一体感の中で、土地の方たちの伝えようとする思いに心を集中して、学びを新たにさせられた気持ちでした。5年足らずを広島女学院の中で共に過ごしてきた生徒たちの中に育まれてきたものを実感し、充実した思いで帰広しました。

2学期の行事も後半に入ります。11月1日の文化祭を目前に控えて、生徒たちのクラブ活動やHR、委員会などに於ける準備にも拍車がかかり、放課後も夕闇の迫る校舎の至る所で最後の仕上げに向かって準備が進められています。PTAの皆様方にとって年間で最も大きな行事となるバザーに向けて、役員の皆様を中心に取り組んで頂いております。また、会場準備や当日の会場警備等にもご協力頂けますことを感謝いたします。皆の力を合わせて文化祭を成功させましょう。

## 聖書の言葉

「喜びをもって生き、長生きして幸いを見ようと望む者は…平和を尋ね求め、追い求めよ。」

旧約聖書 詩編 34 篇 14～15 節

(校長)



## 創立記念礼拝

10月3日(土)、湊 晶子院長先生より、マルタとマリアの物語(ルカによる福音書10章38～42節)から、「人生で一番大切なもの」と題して次のようなメッセージをいただきました。

イエスのもてなしに忙しく立ち働いていたマルタが、イエスの話に聞き入っているマリアに業を煮やし、イエスに訴えると、「マルタ、マルタ、あなたは多くのことに思い悩み、心を乱している。しかし、必要なことはただ一つだけである。マリアは良い方を選んだ。」と言われます。

これはマルタが否定されているのではない。人生における優先順位の問題。人生の中で次々と押し寄せる問題に打ちひしがれそうになる時、この箇所を声に出して読んでいただきたい。聖書の中で二度名前を呼びかけられるのは、神様から重要な使命を与えられる存在。私たちも、マルタのように弱さを持ちつつも神様から招かれている。その招きに応える人生を歩んで下さい。

(宗教教育委員会)

## 学年行事の報告

### 《中1》バイブルデイキャンプ

中1は、「イエスとわたしたち～イエスとの出会いから私たちの生き方を考えよう～」をテーマに、バイブルデイキャンプを行いました。開会礼拝に続き、全員で、映画「ジーザス」の鑑賞。その後、聖書の時間を使い練習してきた、各クラス代表の「聖書劇」の発表をみんなで観ました。それぞれ工夫をこらしたの熱演に一同で大きな拍手をおくり、今まで学んできた聖書の内容を、より深めることができました。午後からは、全員で中央公園に行き、お弁当を食べ、広い野原でそれぞれ楽しく過ごしました。晴天にも恵まれ、普段の学校生活とは違った、ゆったりした一日を過ごしました。(中1学年会)

### 《中2》秋の遠足

中2はクラスごとに遠足に行きました。1組は大久野島散策、2組は宮島でもみじ饅頭作り、3組・4組は白竜湖観光農園で梨狩り、5組は平田観光農園でくだもの狩りでした。HR委員がクラスの決をとって行き先を決め、初めての予約にドキドキしながら電話をし、当日のバスレクまで考えて、本当によく頑張ってくれました。当日は秋晴れのなか、普段よりゆっくりとした時を過ごすことができました。久々の校外での活動で、友達の新たな一面を発見する機会となったのではないのでしょうか。



(中2学年会)

### 《中3》長崎研修旅行

3日間通して天候に恵まれた長崎研修旅行でした。

1日目は出発式を行った後、新幹線・バスにて一路長崎へ。到着後は平和公園周辺で最初の班別研修。原爆資料館など、平和に関する場所を見学しました。ホテルに到着した後は被曝された語り部さんの貴重なお話を聞かせてもらいました。

2日目は、落下中心地碑での平和セレモニーを終えた後、班別研修を行いました。この日は長崎の文化に触れることが目的でした。特に「長崎くんち」の様子を見ることができたのは大変貴重な体験でした。

最終日はハウステンボスでの班別行動でした。アトラクションやお土産選びを楽しむ姿や、自分たちで好きなものを買って昼食をとる姿など、とても楽しんでいる様子が見られました。

3日間を通してみると、ほとんどの時間が班別行動でした。どの班も仲が深まったのではないのでしょうか。

今年度からの取り組みで、広島に帰った後にレポートを作ることになっています。班で

協力してよいレポートができることを期待しています。



写真：2日目朝の平和セレモニーの様子  
(中3学年会)

## 《高1》遠足

高1の学年行事は、クラスごとHR委員を中心に行き先、活動内容、スケジュールなどを決めて遠足を行いました。A組は宮島へ。最初に水族館に行き、その後はグループに分かれ、約6時間宮島を堪能しました。B組は鞆の浦と仙酔島に行きました。塩づくり体験をしたり、海岸で遊んだり、歴史ある街並みを巡りました。C組は砂谷牧場へ！乳搾り、バター作り、新鮮な牛乳やジェラートを試食しました。D組は、大久野島でBBQをしました。火がなかなかつかないまま、お肉や野菜を焼きました、青空と海とウサギの中で、楽しみました。E組も宮島に行き、しゃもじともみじ饅頭を作り、水族館へ行きました。



どのクラスもそれぞれの場所でしっかり堪能し、心も体もリフレッシュできました。

(高1学年会)

## 《高2》沖縄修学旅行

10月6日(火)～9日(金)の4日間、星野校長を団長として、高2生徒と教員の計231名で沖縄に修学旅行へ行ってきました。

前半2日間は平和学習です。沖縄を巡る歴史や問題について1学期からしっかりと事前学習をして臨みました。チビチリガマ、糸

数壕、佐喜眞美術館で現地ガイドさんのお話を聴き、現地学習でしか得ることができない沖縄の方の想いを全身で感じることができました。平和祈念公園やひめゆり平和祈念資料館では一つひとつの資料をじっくりと見るなど、生徒たちの「沖縄」に真剣に向き合う姿がとても印象的でした。また、今年で2回目となる沖縄尚学高校との交流会では高校生ならではの率直な意見も交わされ、ディスカッションを中心とした活気あふれる会となりました。参加した50名はとても充実した時間を過ごしたようです。事前&現地学習を経て次にどうつなげていくのか今後が楽しみです。

後半は沖縄の自然と文化を楽しむ行程です。美ら海水族館では豊かな海と巨大なジンベイザメに圧倒され、午後の体験学習では、沖縄らしい急な豪雨にあいながらもシュノーケリングやシーカヤックに繰り出し、そば打ちにシーサー作りにとどの体験も充実したものとなりました。最終日は那覇市に戻り国際通りや公設市場の散策を楽しみ、別れを惜しみながら広島への帰路につきました。

修学旅行を無事に終えることができたのも、生徒一人一人が時間を守り、周りを気にかけて行動ができたおかげです。この団体旅行を通して生徒たちはまた一回り成長したと感じました。事前準備や送迎など支えてくださったご家族や全ての関係者の方々に感謝いたします。



写真：平和祈念公園

(高2学年会)

## 《高3》遠足

高校3年生は、遠足で福山市のみろくの里へ行ってきました。天候にも恵まれ、どの生徒もアトラクションを楽しんでまわりました。



10月は、受験で一番精神的にも厳しい時期ですが、日々のことを忘れて、思いっきり気分転換をしてきました。

(高3学年会)

## キリスト教強調週間主題講演の保護者開放のご案内

今年度のキリスト教強調週間は、11月16日(月)～21日(土)、「教育は未来への扉」というテーマで実施いたします。11月17日(火)は通常の授業に替えて、主題講演と学年ごとの特別プログラムが組まれます。

主題講演講師、マリールイズさんはアフリカのルワンダに生まれ、洋裁学校教師となり、青年海外協力隊に関わって来日し、福島で研修を受けました。帰国後、1994年ルワンダで内戦が起こり、3人の幼い子供を連れて虐殺を逃れ、難民キャンプにたどりつきます。日本語ができたためキャンプの日本人医師の通訳となり、研修時代の友人たちの協力で再来日。東日本大震災後は、仮設住宅でルワンダカフェ開設(朝日新聞GLOVE掲載)。教育のおかげで生きのびた経験から、ルワンダの再建のために貧しい子どもも学べる学校をつくるNPOを設立。命の尊さ、教育の大切さを訴えて全国で講演をされています。日本とルワンダの相互理解の促進活動が認められ、2014年外務大臣表彰を受けました。

保護者の皆様にも主題講演を開放いたします。例年、多くの生徒たちの心に残る女学院ならではの深い出会いの機会を、ぜひお子様と共に分かち合っていただけたらと思います。

日時：11月17日(火)

高校主題講演 9時25分～10時35分

中学主題講演 10時55分～12時05分

場所：ゲーンズホール

生徒席の後や補助席にお座りください。なお、生徒たちが講演に集中できるよう途中の出入りはできるだけお控えいただきますようご協力お願いいたします。

(宗教教育委員会)

## 中学生最終下校時刻変更のお知らせ

文化祭終了後の11月2日(月・振替休日)より、中学生の最終下校時刻が17:30となります。ご家庭で帰宅時間の確認をお願いします。

(中学生徒会)

## 保健室だより(6)

朝晩が冷え込む時期になってきました。気温が急に低くなるこの時期は体調を崩しやすい時期です。風邪予防には、手洗い・うがい、睡眠を十分にとる、栄養バランスのとれた食事をする、体調が悪いときは悪化しないように無理をしない、など、自分で体調管理に努めたいですね。

インフルエンザが流行する時期も近づいてきました。インフルエンザの予防にはワクチンの接種が効果的です。ワクチンの接種後、2週間すると抗体が上昇し始め、1カ月でピークに達します。その後、5カ月ほど効果が期待できます。流行する前に抗体を作っておくことが大切なので、最も流行すると考えられる1月～2月から逆算して12月初旬までに予防接種を終えておくことが望ましいでしょう。

11月26日(木) ころの健康相談があります。桜クリニックより児童精神科医の杉山信作先生が来てくださり、15時30分から1人30分程相談することができます。生徒でも保護者の方でも相談を受けることができますので、希望される方は保健室までお知らせください。

(保健室)

## 心の健康（6）

11月の文化祭が終わると、秋から冬へと移っていく良い季節です。木の葉は紅葉し、自然の美しさを見せてくれます。この美しさは人の心にちょっとした感動を与えてくれます。

11月は親子で木々の葉の美しさに触れて心に感動を呼び起こす良い時期です。人間関係を重視した日々の生活の中では忘れてしまいやすいのですが、自然に触れて心に湧いてくる感動は心身の健康を増進してくれるようです。少し歩みを止めて、木の葉の様子を見るゆとりを大切にしてみましょう。  
(カウンセラー)



## 生徒の活躍

《中学》

◇中学卓球部

\*広島県総合体育大会

**団体**：ベスト16

◇中学放送部

\*第32回広島市放送コンテスト

**団体**：ラジオ番組部門 3位

テレビ番組部門 5位

総合成績 2位

**個人**：アナウンス部門

O・Y（3-2） 3位

F・Y（3-3） 入選

朗読部門

N・A（3-4） 1位

S・M（3-3） 入選

◇個人の活躍

\*高円宮杯第67回全日本中学校英語

弁論大会広島大会

S・K（1-4） 1位

⇒東京中央大会決勝予選進出

\*第55回 国際理解・国際協力のための  
全国中学生作文コンテスト

N・K（3-1）

国際連合広報センター賞

《高校》

◇高校卓球部

\*広島市高校卓球選手権大会

**個人**：シングルの部

O・M（2-C） ベスト8

A・H（2-A） ベスト16

T・H（1-B） ベスト16

**団体**：ダブルスの部

T・H（1-B）

K・A（1-E）組 ベスト16

A・H（2-A）

O・M（2-C）組 ベスト16

M・M（2-B）

Y・C（2-D）組 ベスト16

◇高校ソフトボール部

\*広島県高等学校ソフトボール新人大会

2回戦 女学院 10 - 7 府中

準々決勝 女学院 1 - 10 清水ヶ丘

◇個人の活躍

\*第62回 国際理解・国際協力のための

高校生の主張コンクール

U・M（1-C）

公益財団法人日本国際連合協会会長賞

## 教職員の動向

○9月4日に英語科の北 博美先生に男児が誕生されました。おめでとうございます。輝真（てるま）くんです。ご成長の上に神様の豊かな祝福をお祈りします。

○10月より新任の石堂 頼子先生（非常勤講師）に中学（2-2）の英語を担当して頂くことになりました。

## 今月の聖句

「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。わたしは柔和で謙遜な者だから、わたしの軛くびきを負い、わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたは安らぎを得られる。」

(マタイによる福音書 11 章 28～30 節)

聖書科 Y. I



## 11 月行事予定

1	日	文化祭
2	月	振替休日(文化祭) 高3模試(ベネッセ駿台マーク)
3	火	文化の日
4	水	<b>月曜授業</b> 1～4限 ㊦ 学力推移調査
5	木	中間テスト素点確認
6	金	
7	土	
8	日	高1・2模試(進研)
9	月	面接週間(40分授業)
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	<b>4～6限 土曜授業</b> 7限 ㊦ LHR
14	土	
15	日	
16	月	キリスト教強調週間
17	火	特別プログラム (授業なし)
18	水	
19	木	<b>火曜授業</b>
20	金	
21	土	45分授業 1限 8:40～ キリスト教強調週間特別礼拝 選択科目1号用紙提出
22	日	
23	月	勤労感謝の日 広島県高等学校ギターマントリンフェスティバル
24	火	45分授業 高1・2スピーチコンテスト(7限～)
25	水	
26	木	参観日
27	金	
28	土	父親母親教室
29	日	アドベント(～12/24)
30	月	